

# 照陽の家だより

## ☆今年も一年ありがとうございました。☆

今年もいよいよ年の瀬となりました。この1年変わらず照陽の家をご支援、ご協力頂き誠に有難うございました。昨年同様、季節ごとの外出支援も天候や利用者様の体調と相談しながら実行出来、対応する職員のスキルアップ研修も計画に沿って行う事が出来ました。2ヶ月に一度の運営推進会議も関係者様のご協力により予定通り開催出来ました事、改めて感謝申し上げます。また4月から線画ペン画家「蔵りすと」こと森井裕子様に月1回、塗り絵教室を開いて頂き利用者様も集中して取り組んでおられる様子を見るとこのご縁に感謝しかありません。多くの皆様のお支えがあつての照陽の家だと痛感しております。来年も今年以上に人の繋がりが増え地域からさらに愛され信頼頂ける施設に成長していかなばと思います。続いてよろしくお願ひ申し上げます。

施設長 三代 富士子

### ちょっと早いクリスマス会withかもめ幼稚園の子供たち

今年のクリスマス会はかもめ幼稚園の園児さんたちを招いてのスペシャルステージを開催しました。利用者様たちは、かわいい園児さんたちの歌や踊りに終始笑顔で手をたたかれ一緒にステージを盛り上げて下さいました。短い時間でしたがお互いにプレゼント交換をし久しぶりの園児さんたちとの交流を楽しんで頂きました。今は休園中ですがひなたぼっこ保育園を知っている利用者様からは「やっぱり子どもがいるのはいいね。声聞くだけで元気になる。」という言葉頂きました。“共生ホーム照陽の家”として今後も交流を行っていきたいと思います。



園児様よりプレゼント

### 森井先生の水彩画教室(今回のお題は千日紅)

毎月第三月曜日は教室の日です。先生がご自宅のお庭で実った鬼柚子をご持参くださり千日紅と鬼柚子を目の前に置き水彩画を楽しんで頂きました。今回は医大生のボランティアさんも来てくださり、ご利用者様は「孫とおるようだねえ」といつもにも増して笑顔があり、賑やかな時間を過ごしました。



### ☆外出支援☆ 夢みなとタワーでクリスマスイベント

会場に入ると大きなツリーやイルミネーションに「子どもに返ったようでうれしい！」と喜んで下さいました。展望タワーでは大山の広いすそ野が良く見え「わあ〜すごいな！」飽きる事なく眺めておられ終始笑顔で過ぎて頂く事が出来ました。



### 秋の花回廊散策

花回廊へお誘いをすると利用者様は目を輝かせて喜んで下さいます。真赤なサルビア、風に揺れるコスモスの大群、季節外れの大輪のひまわりなど秋の花々が目に飛び込んできます。また秋は紅葉の季節。赤や黄に色付いた楓やもみじがまるで素晴らしい絵画のようで現実とは思えないほどの荘厳さでした。冬に向けての装飾も幻想的でうっとりしました。この素晴らしい花々をお手入れされている職員の皆さんに感謝しながら今年もまた楽しませて頂きました。



### ☆今月の身体介護技術研修☆ 食事介助の演習

食事介助ではその方に合った最適な食事形態、姿勢、接し方、介助の仕方を常に意識しています。この研修では職員が二人一組で、とろみのついた飲み物、刻んだ食べ物を介助で食べる事で利用者様がよりおいしく感じ、食事の時間が楽しいと思えるよう食べるペースやスプーンを口に入れる角度など体験を通して正しい介助の仕方を深めるという目的を持っています。とろみを使用したり刻んだ食事では味の変化、口への広がり方がいつもと違う点などを体験し職員一人一人がそれぞれ新しい気づきを得て職員同士、情報を共有しながら利用者様に美味しく召し上がってもらい身体の内から元気になって頂けるよう続いてサポートしていきたいと思ひます。



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。  
訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し看護ケアを提供し療養生活を支援するサービスです。

### ☆令和6年度 認知症介護実践リーダー研修 参加報告

今年度は照陽の家から入江介護主任と二人で認知症介護実践リーダー研修を受講しています。11月6日からオンライン研修、11月25日からは職場内での4週間の実習が始まり現在長丁場の研修の真ただ中にいます。リーダー研修は、実践者研修以上に職場の皆さんの協力が何よりも重要となる研修です。本人主体の介護、生活の質の向上、行動心理症状(BPSD)の予防ができるチームケアの実地が研修の目的であり認知症ケアの実践者として適切な知識や技術を身につけ自ら考えチームの中で協力しながら実践していける誠実なスタッフを育成していく事がリーダーには求められています。職員の力量は一人ひとり違いがあります。認知症ケアについての理解度、実践力にも個人差があり、経験の少ない方は不適切ケアに気付けない事も想定されます。お互いに声を掛け合って協力し照陽の家・ハートケアの協働目標「パーソンセンタードケアへのさらなる理解と実現へ」チーム全体で向っていけるよう、地道にスモールステップの積み重ねを続けていきたいと日々取り組んでいます。

照陽の家 相談員 東 千春